虹ヶ丘新聞

第80号

ホームのようなまち
まちのようなホーム

発行／社会福祉法人　与謝郡福祉会
高齢者総合福祉施設　虹ヶ丘
編集責任者／石本　晃一

住　所：京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3
TEL：0772－43－2011
E-Mail：nijigaoka@yofuku.or.jp
URL：http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

『西２番組　お誕生日会』

ご入居者と一緒に、この時期はお出かけやレクリエーションなどで楽しんでいただくところですが、まだまだ新型コロナウイルスの影響で行えず、ストレスを感じておられる方も思いと思います。

そんな中、西２番組では毎月ご入居者のお誕生日をお祝いしています。誕生月のご入居者には、事前に何か食べたい物をお伺いしてお誕生日にプレゼントと要望に合わせたメニューを厨房から用意してもらい、ユニット内でハッピーバースデイーの歌を皆さまと一緒に歌ってお祝いをさせていただきます。

新型コロナウイルスが５類になりましたので、少しずつお出かけや、レクリエーションなど、楽しんでいただける行事をたくさん行って、コロナ前の日常に戻っていきたいと思います。

（西２番組）

『東１番組の畑づくり』

東１番組と東２番組の間には八重桜や木蓮、柿の木があります。早春より毎朝部屋のカーテンを開けるたびに外を眺めて「ちょっとずつ芽吹いてきとるなぁ」「木蓮の紫はえ～紫色だな」「わぁ八重桜が満開できれいだ」と日々楽しんでいます。今は花は終わり木々の緑が目に鮮やかです。

今年、東１番組は畑に挑戦しています。職員は全員未経験者のため、ご入居者にご指導いただき「はよ植えな時期が遅なるで」と気を揉まれながらナスとトマトを植えました。肥料のやり方も教わっています。食堂から見える場所でナスやトマトを育てながら、その奥にある花壇も眺めて、四季折々の花が咲くのを楽しみに、草花、野菜の生育を見守りながら毎日過ごしています。（東１番組）

『５月のお便り　西３番組』

心地良い季節となりましたが、まだまだ新型コロナウイルスの対応はしていかなくてならないと思います。そんな中でも５類となり、少しほっとしながらこれまでの日常に戻ることを願う今日この頃です。

ご面会も短時間ではありますが緩和となり、ご家族の皆さまのお顔が見れると、ご入居者も良い笑顔を見せて下さいます。先日は『母の日』があり、何名かのご家族がお花や洋服を持って来て下さいました。

面会が難しかった時期も、ご入居者のお好きなお菓子などを持って来ていただいたり、いつも気にかけてくださりありがとうございます。

ご入居者の皆さまがこれからも笑顔で過ごせますように、日々の生活の中で楽しみが持てるよう考えていきたいと思います。今年も早くから暑い日が多くありますが、暑さに負けず、元気に過ごしたいと思っています。（西３番組）

『当たり前の幸せ　東２番組』

良く晴れた春の昼下がり。今年も東２番組ではお花見に出かけました。昨年のお花見は、車中からという制限がありましたが、今年は、「人混みを避けて」という条件付きではあるものの、車を降りて桜の木の下で満開の桜を楽しむことができました。それは、職員にと

ってもご入居者にとっても大変うれしく、綺麗に咲いた桜を見てご入居者からは拍手が起こっていました。

コロナ禍による3年間、当たり前にできたことが当たり前ではなくなり、施設内の行事は縮小または中止を強いられました。それだけに、お花見に行けたことの喜びもひとしおでした。ご入居者の生き生きとした表情を見ることができ、幸せな一日を過ごせました。（東2番組）

『久しぶりの買物サービス』

新型コロナウイルス対応が緩和され、ケアハウスでは数年ぶりにご入居者と一緒に買物へ行くことができました。長い間、ご入居者やご家族の皆さまには、不便で不自由な生活をお願いし大変申し訳ありません。その間ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

ご入居者に買物レクのお話をお伝えすると「一緒に行ってもいいの？嬉しい、なんだかドキドキする。」と喜んでくださいました。

車の中では欲しい物のメモを確認される賑やかな声。お店に入られる後ろ姿を追いかけた時はこちらまで嬉しくなり、長いトンネルを抜け出てきたような感覚になりました。

今後は定期的に買物や、他にもレクレーションを計画し、楽しみをのある生活を送っていただければと思います。（ケアハウス）

『今年もさつま芋を植えました』

４月からデイサービスでは他部署より異動した職員を２人迎えました。皆さまこれからよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染対策も少しずつ緩和されてきた今日この頃、デイサービスの畑ではさつま芋の苗を植えました。そしてプランターには、昨年採れた朝顔の種を植え、芽が日に日に大きくなってきています。

初夏には綺麗な花が咲くのを楽しみに、また秋にはさつま芋がたくさん収穫できることを楽しみに、日々水やりを頑張っています。

紫陽花の花が咲く６月は、久しぶりにドライブへお出かけしようと計画しています。町内の色々なお花を見ながら、外出を楽しんで気分転換していただければと思います。そして、なかなかできなかった職員による手作りおやつも再開したいと思います。「何がいいかな…」と相談中ですので、ご利用者の皆さま、ぜひ楽しみにしていた下さいね。

新型コロナウイルスによって制限されていた分、できる所から、デイサービスで楽しい時間を過ごしていただける様、職員一同頑張っていきたいと思います。

（デイサービス）

『ショートステイの最近の様子』

５月からコロナも５類扱いとなりましたが、まだまだ気の抜けない状況ではあります。そんな中でもご利用者に少しでも楽しいことを…と、ショートステイではおやつ作りに力を入れています。

最近ではベビーカステラを作ったり、リクエストに応じてインスタントラーメンも作りました。以前にはパフェやフルーツサンド、チョコレートフォンデュなども手掛けました。ご利用者の皆さまから「もっとちょうだい」「またしてーよ」とうれしい言葉をいただき、さらに目先の変わった美味しいものをと職員も試行錯誤しています。

手作りしたおやつはインスタグラムにもアップしていますので是非ご覧ください。皆さまにも楽しんでいただけると励みになりうれしいです。（ショートステイ）

『ご寄付』

～ありがとうございました～

○　お金

与謝野町　安田　敏博　様

（令和5年2月～令和5年5月）

下のＱＲコードからご覧いただけます

Instagram　Facebook